



福井大学教育学部附属

No. 3

義務教育学校

令和3年10月20日

学校だより

実りの秋・・・躍動する子どもたち

～折り返し！ 新たなゴールをめざそう～

校長 北 典 子

令和3年度の前期が終了します。昨年度以上にコロナ禍での厳しい制約の中、皆さんは決して弱音を吐かず、本校の伝統である児童生徒の主体性と協同性が成せる実行力と団結力を各行事で見せつけてくれました。後期課程では9月の体育祭と文化祭を、前期課程では10月の運動会を見事に創りあげ成功させました。躍動感と一体感にあふれる皆さんの姿は、鮮明に目に焼き付いています。加えて、8月26日の授業再開からクラス合唱と学年合唱に取り組んできた後期課程の皆さん。昨日、素晴らしい合唱祭を成功裡に終えることができましたね。

そして、各行事開催の際には感染症対策にご協力いただき、あたたかなご理解で見守ってくださった保護者の皆さまに改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

そうした本校の「実りの秋」を紹介します。最初は、前期課程の運動会です。



10月6日、早朝から小雨がパラつく中、天気のリcoveryを信じ続けて30分遅れの開催となりました。教室で応援練習する6年生の心意気をはじめ、各学年の子どもたちの強い願い。そして、育友会厚生部の皆さまの献身的な交通整理と幼稚園のドライブスルー協力のお陰で、雨雲は素早く去り、嘘のような快晴の中、運動会を実施することができました。

芸術性の高い各色の団旗は本当に華やかで、応援合戦はどの色も見ごたえある内容でした。6年生の創造性と気迫が5年生を鼓舞し、一体感あふれるパフォーマンスが繰り広げられました。その後の各競技の準備担当係の動き、放送担当のナレーション、それを聴いて、見て、きびきびと動く全校児童に、さすが「自主協同」の精神が根付いている子どもたちだと再確認することができました。あっぱれでした。

応援の部	
最優秀応援賞	青組
アイデアエクセレントで賞	黄組
デザインナンバーワンで賞	白組
スマイルフェイスで賞	赤組
チームワーク最強で賞	青組

総合優勝	赤組
準優勝	青組

次は、10月19日に行われた後期課程の合唱祭を紹介します。

7A「僕らの奇跡」



7B「IN TERRA PAX 地に平和を」



7C「あなたへ-旅立ちに寄せるメッセージ」



8A「プレゼント」



8B「結-ゆい-」



8C「虹」



8年「学年の歌『絆のパズルピース』」

9年「『戴冠式ミサ』より Gloria」



9A「わが抒情詩」

9B「組曲『海の詩』から航海」

9C「流浪の民」



夏休み前に選曲してから約2か月間。マスクを外さずにソーシャルディスタンスを意識しながら授業に取り組んできました。Withコロナの時代でも、心と呼吸を合わせると、こんなに伸び伸びとした素敵なハーモニーを創り上げられることを証明してくれました。難曲を見事に歌い上げ、11曲全ての歌声に言霊が宿っていました。後期課程に継承されてきた音楽文化の神髄をまさに体現してくれた318名には脱帽（感謝感激）です。

人間は歌うと「幸せホルモン」が分泌されます。このホルモンは、精神安定の効果があり、幸福感や満足感を感じやすくなると言われています。深く息を吸ってパートのメロディーを歌い、仲間とハーモニーを響き合わせた合唱体験は、皆さん一人一人に新たな鋭気をあふれさせてくれると信じています。

さて、本年度は、義務教育学校としての**新たな1ページも築きました**。それは、後期課程の9月10日にテーマ「Revolution」のもとに開催された体育祭に、前期課程の5・6年生が参加したことです。まさに、「Revolution 革命」にふさわしい**5・6・7年合同競技「リバース&リバース」**でした。コロナ禍のため、各学年での競技実施となりましたが、アイデアあふれる種目でした。



コロナが落ち着き始め、育友会行事や児童生徒の委員会活動や学校行事が矢継ぎ早に開催できるようになりました。令和3年度の折り返し地点に立つ今、「Revolution」を合い言葉に、自分の持てる力を発揮してください。本校の「実りの秋」はまだまだ続きます。自分が決めたゴール（新しい景色）に向かって進んでほしいと願っています。